

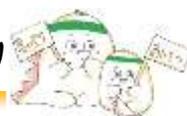


# 幕山っ子だより

2022年(令和4年)7月29日発行 No.17



## エネルギッシュな幕山ファミリーを目指して～児童会引継ぎ式～



7月26日にオンラインによる児童会引継ぎ式が行われました。前期児童会役員が児童会活動の経験を通して、学んだことや感じたことを全校児童に向けて発表しました。学校のため、全校児童のために一生懸命活動した思いが伝わる発表でした。続いて、後期児童会役員が自己紹介をし、役員を代表して、新会長が挨拶をしました。新会長の平佐天雅君が挨拶の中で、「後期児童会の役員のみならず、助け合いながら、より良い幕山小学校にしていきたい。色々なことに挑戦し、自分にできることを最大限にやり、みんなの模範となるようにベストを尽くしたい。エネルギッシュな幕山ファミリーを目指していきましょう。」と述べました。児童会新役員が中心となり、これからみんなで協力して、幕山小学校を引っ張っていってくださることを期待しています。

### ～前期児童会役員の挨拶～

僕はこの半年間、前期児童会で特に頑張ったことが2つあります。1つ目は、みんなの前で話をするということです。はじめの方は、とても緊張して、上手に話すことができませんでした。しかし、たくさん話して経験を重ねていくと、緊張は少ししますが、前と比べて上手に話せるようになりました。2つ目は、児童会のみんなで協力して物事に取り組むことです。はじめは、みんなでまとまって物事に取り組むということがあまり上手にできないときがありました。しかし、FM放送や挨拶運動、体育発表会などで協力していくごとに、だんだんまとまって物事に取り組むことができるようになっていきました。この半年間、僕達が成長できたのは、支えてくださった先生や皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

僕は、最初、この幕山小学校を一つの家族、幕山ファミリーにするつもりで立候補しました。今は、僕の理想の「幕山ファミリー」に近づいていると思います。後期児童会の皆さん、僕達が作り上げたこの「幕山ファミリー」をより良いものにしてってください。

[前期児童会会長 6年 窪田 侑輝]

僕は半年間で、最後まで諦めずに役目を果たすことが出来るようになりました。今までは、難しいことがあると、すぐにあきらめていました。児童会選挙前は「あんな事できるかなあ」と考えていました。しかし、友達や先生方が「大丈夫だよ!」「頑張って!」と言ってくれたおかげで、最後まであきらめず児童会役員として頑張ることができました。児童会に入って挨拶運動の放送や児童朝会、体育発表会などの台詞など色々なことに挑戦しました。児童会選挙に立候補して、本当に良かったと思っています。

僕は、児童会選挙を通して、児童会役員を務めて、学んだことを今後の活動に活かしていきたいです。それに、児童会役員になって小学校生活の思い出が増えました。ここまで来られたのはサポートをくださった児童会のみんな、先生方、ファミリーのみんなのおかげです。本当にありがとうございました。後期児童会も協力しあって頑張りたいです。今まで本当にありがとうございました。

[前期児童会執行委員 6年 大宮佑月]

私はこの半年間で、とても成長したと思います。私は数年前までは、今のようにしっかりとしていませんでした。児童会役員になって最初は、「大丈夫かな?」「最後までやりきれぬかな?」とすごく不安でした。でもいざ仕事を進めていくと、みんなに助けられながらやっていくうちにやりがいを感じました。私は半年前、児童会に立候補して本当によかったと思います。あの時、立候補してなかったら、今の私はいません。本当に立候補してよかったとこの半年間で感じました。私は、前期児童会が終わってもこの半年間はとてもいい思い出だし、何よりこの6人でできたことがとてもよかったと思います。支えてくれたみんなには本当にありがとうという気持ちや感謝でいっぱいです。そして、後期児童会の皆さんも頑張ってください。

[前期児童会執行委員 6年 小江真裕]

僕は、この半年間で成長したことがあります。僕が一番成長した出来事は、「凡事徹底週間」のことです。理由は、僕は朝早く起きるのが、苦手だったからです。凡事徹底週間があって、早く起きることを意識して起きられるようになりました。他にも登校班をチェックすることにどんどん良くなって行って嬉しかったです。正直辛い時もありましたが、児童会のメンバーが、教えてくれて嬉しかったです。児童会に立候補したときは、うまく聞きやすいように話せるようにできるかなと思っていました。何度か練習する度にどんどん自信がついてきました。児童会6人のメンバーや幕山ファミリーのみんなが支えてくれたことに、本当に感謝しています。これからもどんどん成長していきたいです。後期児童会の人も頑張ってください。

[前期児童会執行委員 6年 野間想祐]

私がこの半年間で成長したことは、2つあります。1つ目は挨拶の声が前より大きくなったことです。私はこれまで自分では挨拶をしているつもりでしたが、児童会に入り、挨拶運動をするようになると、幕山ファミリーのみなさんの挨拶の声を聞き、自分の挨拶の声が小さいことに気付きました。そこから、私は挨拶を心を込めて、大きく言えるようになりました。2つ目はたくさんの人の前で堂々と話せるようになったことです。私はもともとたくさんの人の前で話す経験をあまりしてこなかったため、児童会に入った頃はすごく緊張していました。しかし、児童会でみんなの前で話す経験をし、体育発表会で地域の方や保護者の方々の前で話す時、ダンスの前の台詞を言う時もいつのまにか緊張がとれ、堂々と話せるようになりました。私が成長できたのは、児童会に入り、たくさんの経験を積み、たくさんの人のサポートがあったからこそだと思っています。

後期児童会の人たちには幕山小学校、幕山ファミリーの絆をもっともっと深めていってほしいと思っています。半年間、本当にありがとうございました。

[前期児童会執行委員 6年 藤井裕美乃]

僕が半年間、前期児童会で一番頑張ったことは、児童会での話し合いです。理由は、みんなで協力して話し合いができたからです。2月から児童会が始まりました。最初はみんなの意見が合わず、上手く話し合いができていなかったけれど、だんだんみんなの意見が、まとまるようになってきました。その時に思ったのが最初は「児童会大変だな」と思っていたけど、だんだん楽しくなってきました。そこであらためて、僕はこの6人だったからこそ、楽しくすることができたし、幕山ファミリーを進化させていくことができたと思いました。

僕はこれから残りの半年間、後期児童会のサポートや学習発表会で、前期児童会で学んだことを生かして頑張っていこうと思います。先生方、僕たち前期児童会を支えてくださりありがとうございました。先生たちの言葉でここまで頑張ってきました。本当にありがとうございました。そして最後に、後期児童会の皆さん、児童会は、とても大変です。だけど、幕山ファミリーのみんなと一緒にこの幕山小学校を変えていってください。応援しています。

[前期児童会執行委員 6年 溝部仁基]